

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先 市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

平成二十四年九月二日(日)晴三十度、午前八時三十分より県道アダプト活動実施参加者約三郷三郷とも会を合めると四十七名
 当幹事も四名参加する。また先がけて八月二十一日(日)に幹事だけで実施した。
 ゴミ袋可燃のみ八袋、不燃は二袋、やはり不燃はビン缶が多し。ヘッドホトルまじりはコピー紙がほとんどでした。

第三十回 県道アダプト活動



2012/09/02

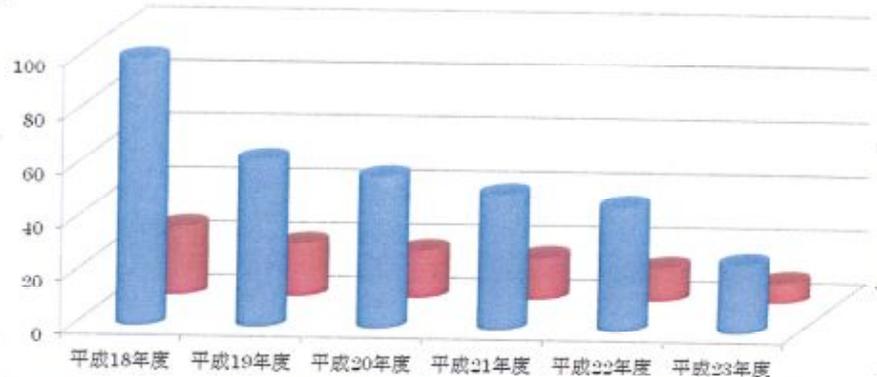


2012/08/12

夏の残暑が厳しい。朝ですすが八時頃より歩道の草取りには頭が下りませぬ。
 この活動を実施して七年になりませぬが本当に良く活動しております。
 お陰様で
 尾張旭市地域の旭南線だけは非常にきれいにできております。
 やはり継続して行動することがまちづくりにほ欠かせない大きな要素になっております。
 県道旭南線 軒宿区域を清掃する。

県道旭南線 (アダプト運動)
 <清掃活動>6月・9月・12月

■可燃ごみ・雑草
 ■不燃ごみ・缶びん



朝を大切にすると人は、人生も大切にできる。朝の掃除で心を整える。朝はテレビをつけず、時間を丁寧に無駄なく使う。言葉も大切にすると人は人から愛される。正しい言葉を使う。美しい文字を書く。メールではなく直接話す。日本の文化を大切にすると人は人を魅了する。箸や器を大切に使う。季節ごとの器を使い分ける。手拭いや風呂敷を使う。



2012/09/02

三郷子供会の清掃活動
 軒宿シブ会の人達。



2012/09/02